

かんざきものしりクイズ!!!

今年も、内容を吟味しながら『かんざきものしりクイズ』をお届けします。

昔には、神前地区の多くの農家の間で盛んにおこなわれていた「養蚕」、いわゆる「おかいこさんの生糸」に関する問題をお届けします。

いま、コロナウイルスの中、本を読もうと本屋さんへ入ったところ、「あきない世傳 金と銀」という本が目にとまりました。

江戸時代の絹織物を扱う「呉服商」のお話から始まり、あっと驚く展開へと進んでまいります。もう少し詳しいおすすめ本の解説は後にゆずり、問題を出題します。

本の中に出てきます、絹織物の名前は何と読むでしょう、江戸時代を舞台とした本の中からの出題ですので、現在とは若干情報が変化していますので、正解は作品である本での読み方とします。次の問題の①から⑤の絹織物などの漢字の読み方を【答え】の中から選んでお答えください。

- | | | | | | |
|------|-----------------|-------------|---------------|-----------------|-----------------|
| 【問題】 | ①紬 | ②縮緬 | ③天鷲絨 | ④羽二重 | ⑤錦 |
| 【答え】 | ㉠しゆくめん
㉡はぶたえ | ㉢つむぎ
㉣ゆず | ㉤ピロード
㉥にしき | ㉦はにじゅう
㉧こにしき | ㉨ちりめん
㉩てんじゅう |

全問正解者の中から抽選で10名の方に粗品を発送させていただきます。

キリトリセンで切り取って応募してください。

応募締切りは、2月25日(金)です。各町(尾平は市民センター)又は市民センター内の『社協ポスト』の方までご応募ください。解答は、「社協だより」3月号にてお知らせします。

※応募については神前地区にお住まいの方にかぎりませう。

.....<キリトリセン>.....

ものしりクイズ解答記入表

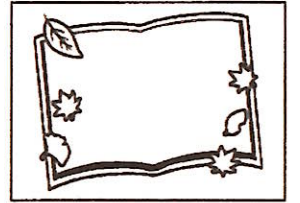
0402

住所 _____ 氏名 _____ 電話番号 _____

問題 ① () ② () ③ () ④ () ⑤ ()

ご意見欄

編集者の独断でのコーナーです。



一部紹介しました、「あきない世傳 金と銀」、気になりあとあと調べましたら、NHKのテレビドラマにもなった「滯尽くし料理帖」の作者 田中 郁さんの作品でした。

あらすじは、大阪の呉服商を舞台に物語がはじまり、当時の風景や出来事を踏まえながら、波乱万丈の展開をみせ、江戸への進出と進んでまいります。

途中、一時期絹織物から木綿の織物への転換を迫られる内容もあり、伊勢型紙で有名な白子の記述や四日市の日永追分での迷い、四日市の宿場町などの描写もあり、当時の様子に想いをはせる内容もあり、初めて知る三重県、四日市の昔にも心が躍ります。

詳しい内容は伏せたまま、いま、コロナウイルスの中、本を読もうという方へのお勧めの一冊です。

編集者の独断のコーナーでした。

※※※

ご芳志ありがとうございました

現在、地区内では生活改善運動の一環として、香典返しの自粛を申し合わせ、その一部を当地区社会福祉協議会へご寄付いただいております。

ご寄付は、神前地区の皆さまが安心して暮らせる福祉のまちづくりの福祉事業資金として活用させていただきます。

今後とも努力を重ねてまいりますので、一層のご協力をお願いいたします。

ご協力をいただきました下記の方々に、紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

神前地区社会福祉協議会 会長 坂倉 靖夫

川村 正樹 様 武藤 寛美 様 川村 博之 様 川村 正幸 様

令和3年8月11日から令和4年1月11日まで(順不同)